

森の中の淑女たち (1990)

THE COMPANY OF STRANGERS

メディア 映画

ジャンル

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 101分

初公開日 1993/09/04

公開情報 大映

【解説】

これが劇映画デビューのC・スコットによる、カナダはケベック地方を舞台にした、どこか彼女の出自のドキュメンタリーの手触りを持ったユニークな作品。黒人の女性ドライバー、ミシェル（唯一職業俳優のM・スウィーニー）運転のバスが、ケベックの片田舎を走行中エンコする。メカは一切分からないミシェルはそれを修理することもできず、彼女と乗客の7人の老婦人は、そのうちの一人、87歳のコンスタンスの記憶を頼りに、彼女が若い時分夏をすごした“サマー・コテージ”を目指し森に入る。とっくに廃屋の古い農家のそこで、助けを持つ間自給自足を余儀なくされた彼らは、池で魚を釣り野原で草の実を摘む、相当に厳しいサバイバル生活にも関わらず、ノンシャランとそれこそ淑女のように優雅であり、そこに作者の年長者への理想も籠った敬愛の表現が伺える。結局、車の修理を試みて失敗した、一同の中では一番年若の修道女キャサリンが徒歩で助けを呼びに行き、湖上に着陸したセスナにみんなして乗り文明社会に戻って、この冒険に終止符は打たれるのだが、誰もがホッと安堵の表情を浮かべながらも、どこか物足りなげであった。老女たちが映画の中でけっこう真面目に討論する話題は、家族、老い、過ぎ去りし青春…。ニホンのお爺お婆もテレビやゲートボール・スティックにばかり啮じりついてないで、一つ建設的に自分の人生に関してでも話し合ってみたらいかがでしょうか。

【クレジット】

監督	シンシア・スコット	Cynthia Scott
製作	デヴィッド・ウィルソン	David Wilson
製作総指揮	コリン・ニール	Colin Neale
	リナ・フラティセッリ	
	ピーター・カタドティス	
脚本	グロリア・デマーズ	
	シンシア・スコット	Cynthia Scott
	デヴィッド・ウィルソン	David Wilson
	サリー・ボッシュナー	
撮影	デヴィッド・デ・ヴォルピ	
音楽	マリー・バーナード	
出演	アリス・ディアボ	
	コンスタンス・ガーヌー	
	ウィニフレッド・ホールデン	
	シシー・メディングス	
	メアリー・メイグス	
	キャサリン・ロッシュ	
	ミシェル・スウィーニー	

